



とよなが ちかこ やすまさ
豊永 千賀子さん 保聖さん

プロフィール

共に37歳。上対馬町比田勝在住。福岡で出会い、第1子誕生後、千賀子さんの地元である比田勝へ。福岡在住時、美容師だった千賀子さんは、平成15年に美容室「ハニービー」をオープン。好きな釣りができると対馬への転居を賛成してくれた保聖さんは香岐出身。定置網漁で働きながら自分の店を持つという夢をはぐくみ、今年8月にバー「ポセイドン」をオープン。1男1女のパパとママ。

二人のお子さんの子育てはいかがですか？

千賀子 (以下 千) 娘は2才ですが、ヘアスタイルにとっても興味を持っていて、私がお客様にしているように自分にもさせてと私の髪をずつといじってるんです。1時間でも2時間でも(笑)。

保聖 (以下 保) ずいっとそうさせておける彼女はすごいなあと思いますよ。息子は4年生でソフトボールに入っています。まだベンチですけど。僕が大会について行ったりしてます。

対馬に帰るきっかけは？

千 妊娠を機に退職したんですが、パートでは難しい美容師の仕事を実家の近くなら子育てしながらできるんじゃないかと思いい、夫に無理を言って。でも意外と即答でした。

保 対馬は魚が釣れるからいいね！って賛成しました。もともと「香岐か対馬に…」という考えはあったんですが、交通の便が悪いというのを後で気づいたような(笑)。

実際に対馬で美容室を始めての生活はいかがですか？

千 子育てと仕事の両立は思っていたほど簡単ではありません

んでしたね。家族の行事に合わせて開店日を調整させていた。今はちよつどいいなと感じています。でも、子育てもしながら自分を生かせる場所があるから、日々の生活にもやりがいがあるのだと思います。仕事が増えるのも嬉しいですが、やっぱりお客様に喜んでもらえるのが一番ですね。本当に自信を持ってできる仕事ですから娘にも美容師になってほしいです。

ただ、結婚しても続ける時は家族の理解が必要だと思えますから、その点では理解ある夫には本当に感謝しています。

ご主人の夢の実現には少し時間がかかったようですね。

保 しばらくタイミングを見計らっていた感じです。計画しては延期して、思うようにいかなかったのですが、ある時すべてスムーズに進んでいったんです。タイミングって、こんなものなんですかね。店舗の改築中はずつとつきつきりでしたから、その間大好きな釣りができませんでした。釣りのほかに韓国ドラマにはまっています。始まりはやっぱり「冬のソナタ」でした。

千 母が「まあ面白いけん、見てみんね」と私に勧めて、そ

れから夫に伝染しました(笑)。保 隣の土地の話でしょ。すぐそこで撮影してるっていう親近感があるような。韓流ドラマにはまらなければ、魚釣りに行ってたでしょうね。

お互いに夢を実現されたわけですが、いかがですか？

千 将来のイメージはまだないんですが、とにかく楽しく過ごしたいです。今やつと夢が実現したところですから。

保 釣りも店も頑張るといっか楽しみたいです。僕の手相では40歳の時に飛行機事故に遭うらしいんですよ(笑)。だからその前に海外旅行に行っておかなきや。でも高所恐怖症なんです。長崎の稲佐山に行った時上りは我慢したロープウェイに下りて降りたくなくて歩いて降りたくらい。

千 今年結婚10周年なのでどこか行きたいんですけどねえ、なかなか時間と余裕がなくて。保 じゃ韓流ドラマの地、釜山にでも行きますか(笑)。

毎回、登場して下さった方々に次の方を紹介いたたくこのコーナー。次回は上対馬町比田勝在住の武末智彦さんです。お楽しみに。